

あなたが胃がんになりやすいかどうかチェックできる検診、受けてみませんか？

2017年6月より、京都市胃がんリスク層別化検診(ABC検診)を当院で受けられます。

胃がんの主な危険要因は、ヘリコバクタ・ピロリ菌の胃粘膜への感染と言われています。

胃がんリスク層別化検診(ABC検診)とは、

- 1) ピロリ菌検査：ヘリコバクタ・ピロリ菌の感染の有無を調べる血液検査
- 2) ペプシノゲン検査：胃の粘膜の状態を調べる血液検査

の2つの血液検査の組み合わせで、胃がんにかかる危険度を判定する検査です。

1. 対象者

今年(12月31日までに)40, 45, 50, 55, 60, 65歳になる京都市民。

(ただし◎今までにABC検診を受診した事がある方、◎胃がんと診断された方、◎胃の手術を受けた方、◎ピロリの除菌をした方、◎胃潰瘍、十二指腸潰瘍治療中の方、◎腎不全の方、の一つでもあてはまる方は受けられません。)

2. 検査内容

ピロリ菌検査とペプシノゲン検査、2つの検査の採血をして、その結果により、胃がんにかかるリスクを判定します。結果は京都市より送付されます。

なお胃がんにかかりやすいと判定された方は、ぜひ胃内視鏡検査を受けられるようお勧めいたします。

3. 受診料金 500円（免除できる方がおられます。免除要件は受付にお尋ねください。）

2017年6月

京都駅前ホリイ内科クリニック